

寄付金募集趣意書

平素は学校法人日産学園の教育活動に対してご支援を賜り心より感謝申し上げます。

本学は自動車整備専門学校として、日産栃木自動車大学校、日産愛知自動車大学校、日産京都自動車大学校の3校がそれぞれに学舎を構え、「つねに時代をリードする人間力・技術力を兼ね備えた自動車エンジニアを育成し、自動車業界および社会の発展に貢献する」との変わらぬ理念のもと、日産自動車と連携しながら自動車整備に携わる若い人財を輩出してまいりました。そして今日、自動車産業は100年に一度の大変革期を迎えようとしております。

Connected (コネクテッド) Autonomous (自動運転) Shared (シェアリング) Electric (電動化) の頭文字を取ったCASEは交通システムまでも変えていくと考えられ、若い自動車エンジニアはこれら新しい技術に接してそれらを習得していくことが求められます。

一方で18歳人口は減少し自動車整備士の不足が常態化するなど、自動車専門学校を取り巻く環境は厳しさを増しておりますが、日産学園は日産ブランドが世界に先駆けて展開する先進技術に対応する教育設備の更新や学校施設の充実を図り、学生一人ひとりが学びやすい教育環境を整えて学生たちの将来の夢を実現させる手伝いをして参ります。

また経済的に厳しい学生を支援する奨学金制度の拡充により、学生たちが勉学に専念できる環境を整えて参ります。

このように学生たちに変わらぬ教育環境を提供していくため、日産学園では企業や個人の皆様から広く寄付金を募らせていただくお願いをしております。

寄付金募集の趣旨にご賛同いただき、皆様からのご支援を賜りますようお願い申し上げます。尚、本学は「特定公益増進法人」並びに「受配者指定寄付金制度」の指定を受けており、皆様からのご寄付は税制上の優遇措置の対象となることを付記させていただきます。

末筆となりましたが、皆様のご健勝とご発展を心よりお祈り申し上げます。

令和4年7月吉日
学校法人 日産学園
理事長 神田 昌明

